

平成26年3月期 決算概要と 今後の経営方針について

(株)今仙電機製作所
代表取締役社長 藤掛 治

東証1・名証1
証券コード 7266

www.imasen.co.jp

POINT

【売上高】

タイ、中国などのアジアおよび北米で
自動車部品の生産が好調に推移し増収

【営業利益】

増収効果と為替変動などの影響により増益

I .平成26年3月期 決算概要

百万円	前期実績	当期実績	増減額	増減率
	(平成25年3月期)	(平成26年3月期)		
売上高	86,123	↑ 110,265	24,141	28.0%
営業利益	2,810	↑ 4,658	1,847	65.7%
経常利益	3,609	↑ 6,104	2,495	69.1%
当期純利益	1,761	↑ 4,680	2,918	165.7%
1株当たり 当期純利益	99.92円	↑ 264.87円	164.95円	165.1%

POINT

【売上高】 タイ・中国などのアジアおよび北米での生産増加により増収

【営業利益】 増収効果と為替影響などにより増益

事業の種類別セグメント

百万円		自動車部品 関連事業	ワイハー初 関連事業	福祉機器 関連事業	自動車販売 関連事業
外部売上高	H26/3期	↗ 105,982	↗ 2,802	↘ 1,097	↘ 383
	H25/3期	81,585	2,527	1,110	899
	増減額	24,397	274	▲13	▲516
営業利益	H26/3期	↗ 4,564	↗ 59	↘ 26	↗ ▲4
	H25/3期	2,827	▲84	73	▲16
	増減額	1,737	144	▲47	12

POINT

メイン事業である自動車部品関連事業が
連結業績の増収増益に大きく貢献しております

■得意先系列別 売上高構成

百万円	前期		当期		増減	
		構成比		構成比	金額	率
本田技研工業(株)	34,031	41.7%	↗ 42,551	40.1%	8,520	25.0%
日産自動車(株)	16,077	19.7%	↗ 21,728	20.5%	5,650	35.1%
三菱自動車工業(株)	10,947	13.4%	↗ 14,338	13.5%	3,391	31.0%
富士重工業(株)	5,234	6.4%	↗ 8,040	7.6%	2,805	53.6%
マツダ(株)	2,713	3.3%	↗ 4,632	4.4%	1,918	70.7%
いすゞ自動車(株)	2,383	2.9%	↗ 3,616	3.4%	1,233	51.8%
スズキ(株)	1,225	1.5%	↗ 2,708	2.6%	1,483	121.0%
その他	8,972	11.1%	↘ 8,367	7.9%	▲604	▲6.7%
合計	81,585	100.0%	↗ 105,982	100.0%	24,397	29.9%

POINT

- ホンダ系列向け・・・北米、アジアにおける生産増加
- 日産系列向け・・・北米における生産増加
- 三菱・富士重・マツダ系列向け・・・国内における生産増加

■機種別 売上高構成

百万円	前期			当期		増減	
		構成比			構成比	金額	率
シートアジャスタ	70,784	86.7%	↗	91,342	86.2%	20,558	29.0%
ウインドレギュレータ	74	0.1%	↘	61	0.1%	▲13	▲18.4%
ランプ	4,488	5.5%	↗	5,268	5.0%	780	17.4%
リレー	2,516	3.1%	↗	4,201	4.0%	1,684	66.9%
ホーン	874	1.1%	↗	1,064	1.0%	189	21.7%
その他	2,846	3.5%	↗	4,045	3.7%	1,198	42.1%
合計	81,585	100.0%	↗	105,982	100.0%	24,397	29.9%

POINT

シートアジャスタの生産増が全体の売上増加につながっております

所在地別セグメント：

■所在地別 売上高構成

百万円		国内	北米	アジア
外部売上高	H26/3期	↗ 47,709	↗ 27,487	↗ 35,068
	H25/3期	43,780	17,446	24,896
	増減額	3,929	10,040	10,171
営業利益	H26/3期	↘ 664	↗ 287	↗ 3,881
	H25/3期	1,592	▲ 629	2,017
	増減額	▲ 927	916	1,864

POINT

- 国内…売上は増収となったが、新規立ち上りロスなどの影響から減益
- 北米…ホンダ系列、日産系列向けの生産増加により増収増益
- アジア…タイ・中国における生産増加により増収増益

四半期業績の推移

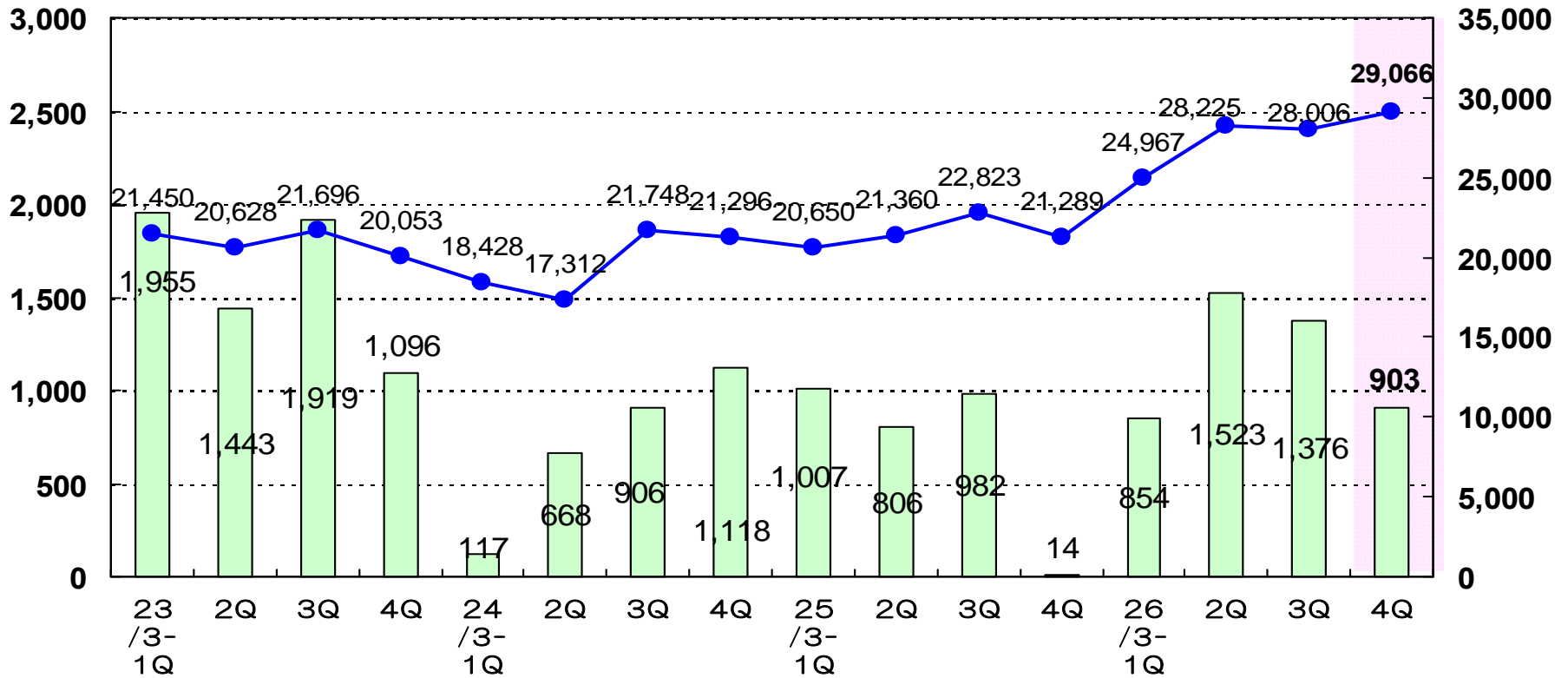


■連結売上高・営業利益の推移

百万円

営業利益

売上高



POINT

売上は3Q比で増収となりましたが、新規立ち上りロスなどの影響から減益となりました

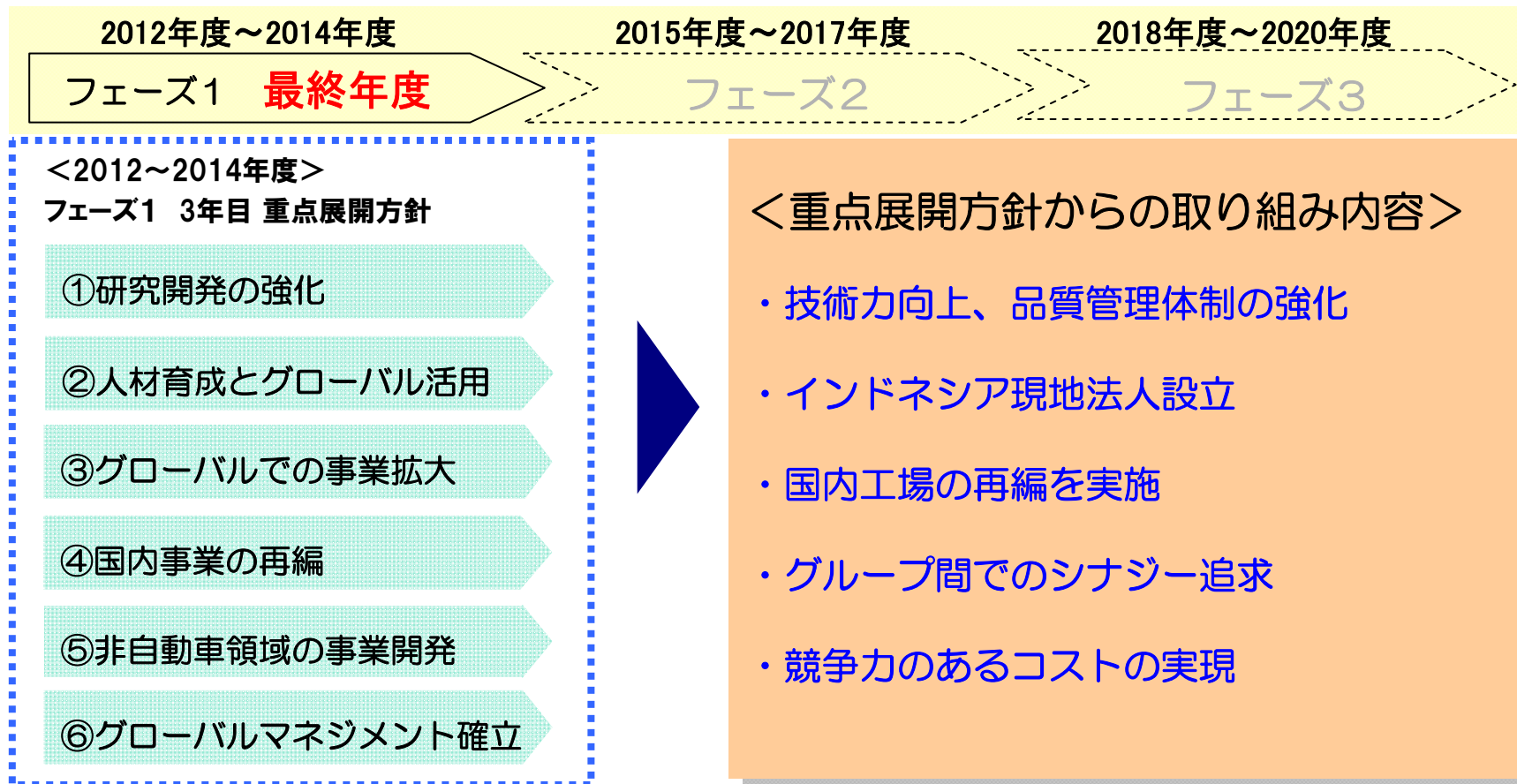
本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

Ⅱ. 今後の経営方針

◆IMASEN 中長期経営目標

Dream 2020

2020年度目標
連結売上高 1,800億円
※適正な利益確保



平成27年3月期 通期 業績予想



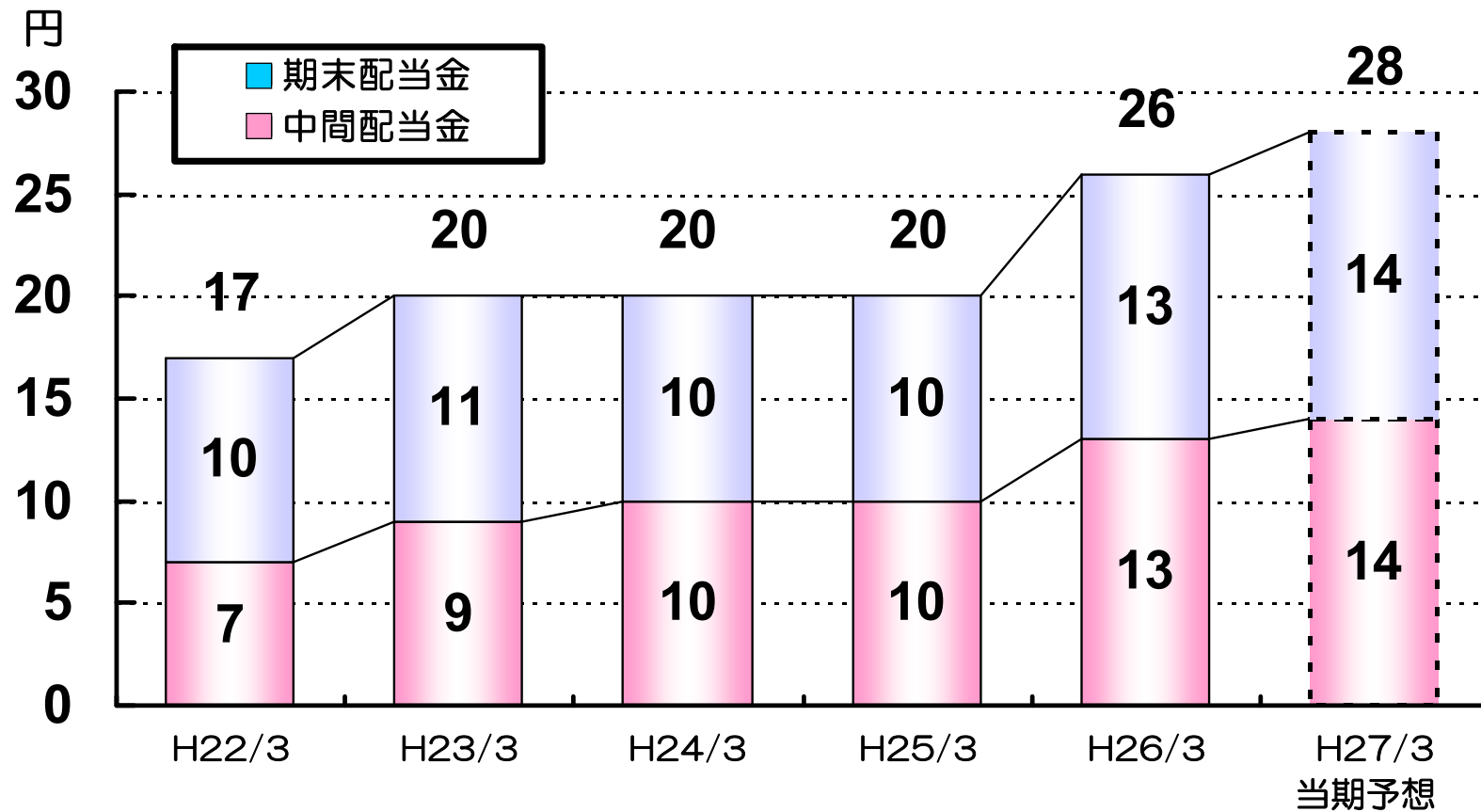
百万円	前期実績 (平成26年3月期)	当期予想 (平成27年3月期)	増減	
			増減額	増減率
売上高	110,265	116,000	5,734	5.2%
営業利益	4,658	6,908	2,249	48.3%
経常利益	6,104	6,800	695	11.4%
当期純利益	4,680	4,400	▲280	▲6.0%
1株当たり 当期純利益	264.87円	247.96円	▲16.91	▲6.4%

POINT

北米および中国における受注の増加により、増収増益を予想しております

POINT

前期から増配となる年28円を予定しております



本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載をご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

今後のスケジュール

7/25 (金) - 26 (土)
名証IRエキスポ参加予定

8/ 7 (木)
平成27年3月期第1四半期
決算発表予定

IRに関するお問い合わせ先

株式会社今仙電機製作所
グローバル経営企画部 経営企画課
IR担当

TEL 0568-67-1517

<http://www.imasen.co.jp/ir.html>